



聖マリアンナ医科大学病院  
メディカルサポートセンター看護相談

きれめのない医療とケア提供を目的として



平成21年4月22日 地域医療との勉強会開催

# 「第3回腹膜透析学習会」

平成20年10月に訪問看護の方々と腹膜透析について最新情報を共有することを目的とし始まった「腹膜透析学習会」もシリーズ学習会となり、今回は3回目を迎えることとなりました。前回同様に今回もたくさんの訪問看護ステーションよりご参加頂き情報交換が行えました。

◆ 参加施設8施設 ◆参加者数 21名

◆ 内容

## 「CKD（慢性腎臓病）について」

聖マリアンナ医科大学病院腎臓高血圧内科医師

櫻田 勉医師

## 「慢性腎不全患者の看護 ～当院の看護実践～」

聖マリアンナ医科大学病院腎臓病センター

透析療法指導看護師

杉田看護師



今回は、

◆慢性腎臓病（CKD）の疾患についての理解を深めるため、櫻田医師より症例を基にCKDステージ分類方法やCKD患者の現状、また専門医への受診の指標などが説明されました。

◆杉田看護師からは、薬物療法・食事療法の継続支援の具体的な指導方法・運動療法について、血液透析・腹膜透析の準備・開始の流などの話がありました。



アンケートでは…

最新の知識は、なかなか得ることができないので参考になった。

CKDのステージについて知ることができ、訪問先でも予防に役立てたい。

実際に入院中の指導が聞けて、同じように指導していくことが必要だと感じた。などの意見をいただきました。また今後については食事指導や運動療法・リハビリなどについて等の内容の希望が多かったため、ご意見を参考に今後の会の運営に役立てさせていただきたいと思っております

